

2024/03/03

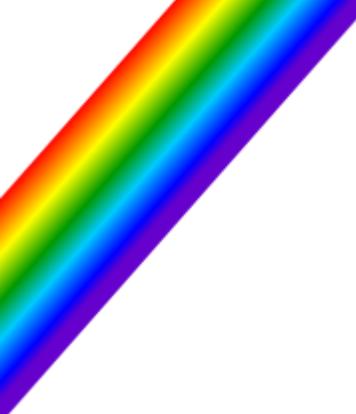
いわて思春期研究会
令和5年度 第2回研修会

岩手県における「性に関する指導」の実施 状況 及び 指導用教材の配布について

いわて思春期研究会
佐藤 卓

背景

- 平成13年前後に10代の人工妊娠中絶実施率がピークを迎えた。
- 危機感を覚えた思春期保健関係者は、専門家による出前授業を実施し、県医師会思春期保健対策委員会は性教育CDを作成、配布した。
- 平成17年には、これらの事業を評価するため、県内の全中学校を対象にアンケートを実施し、一定の効果が明らかになった。
- 現在、10代の人工妊娠中絶実施率も全国平均を下回っており、また、高校生の性行為経験率も低下している。
- しかし、SNS等の普及に伴うトラブルや、一部地域では性に関する指導の機会が少なくなっているとの現場からの情報あり。
- 性教育に関する新たな課題や今後取り組むべき事項などを調査・分析するとともに、実効ある教材を作成・配布することとした。



岩手県の中学校における「性に関する 指導」の実施状況に関する調査

1 学校の属性等

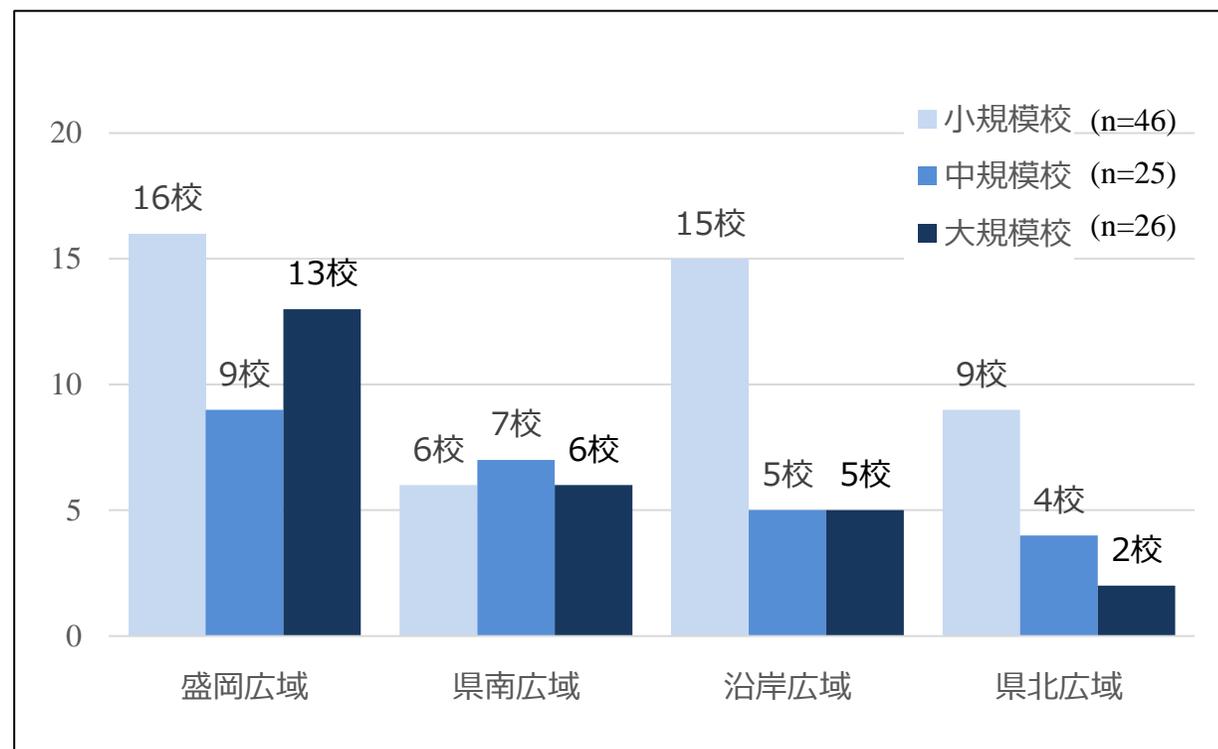
1-1 回収率等

調査対象中学校151校に対して回答は97校であり、回収率64.2%、有効回答率64.2%であった。回答種別の内訳は、Google Formが86校、Excel調査票が10校、手書きPDFが1校であった。

1-2 生徒数規模及び所在地域によるカテゴリ分け

得られた回答は、生徒数規模（小規模校（120人以下：学年1クラス程度）、中規模校（121-240人：学年2クラス程度）及び大規模校（241人以上：学年3クラス以上）の3カテゴリ）及び所在地域（盛岡広域、県南広域、沿岸広域及び県北広域の4カテゴリ）によるカテゴリ分けを行った。

地域による生徒数規模の偏り（または、生徒数規模による地域の偏り）には、有意な差は認められなかった。



2 教科学習で行った性に関する指導の実施状況

各教科で行った授業時間数の中央値及び75%タイル値

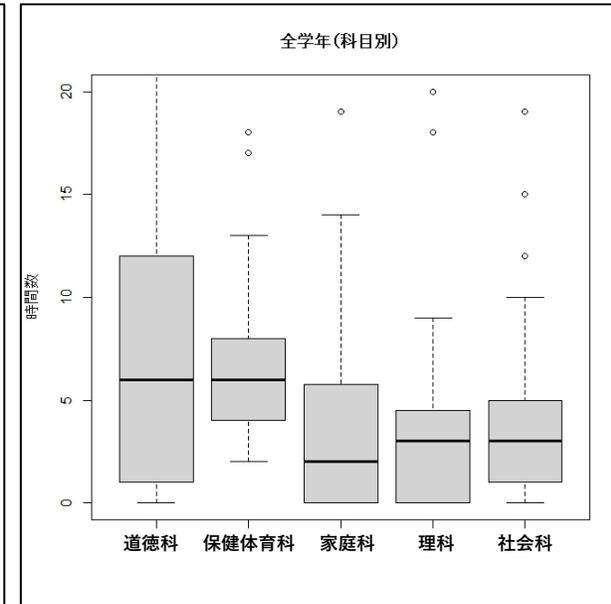
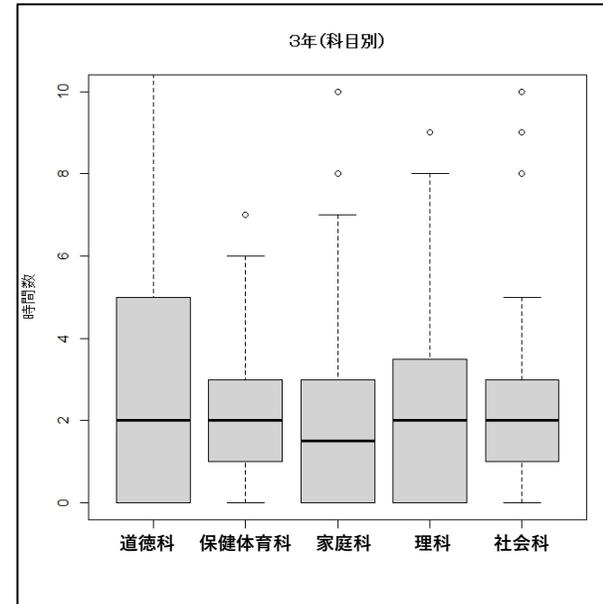
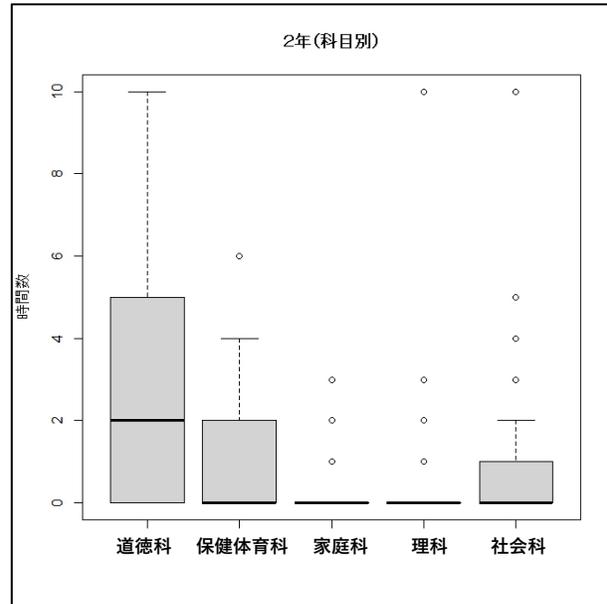
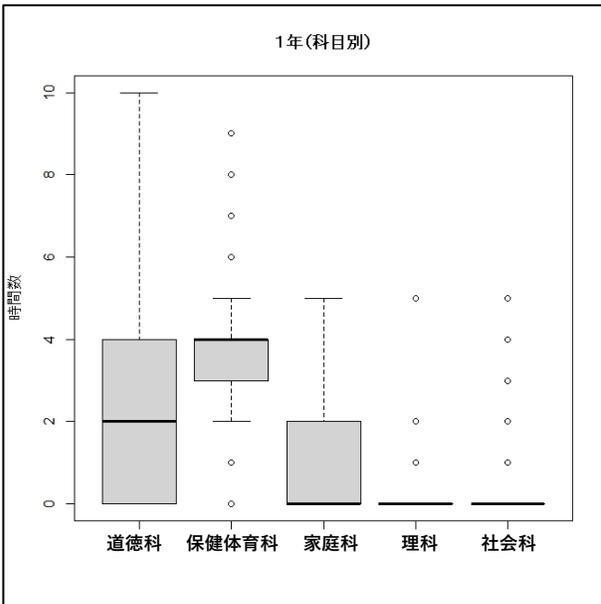
	1年		2年		3年		計	
	中央値	75% タイル値	中央値	75% タイル値	中央値	75% タイル値	中央値	75% タイル値
道徳科	2.0	4.0	2.0	5.0	2.0	4.8	6.0	12.0
保健体育科	4.0	4.0	0.0	2.0	2.0	3.0	6.0	8.0
家庭科	0.0	2.0	0.0	0.0	1.5	3.0	2.0	5.6
理科	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	3.5	3.0	4.5
社会科	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0	3.0	3.0	5.0

計6時間

計2時間

計9.5時間

計20時間

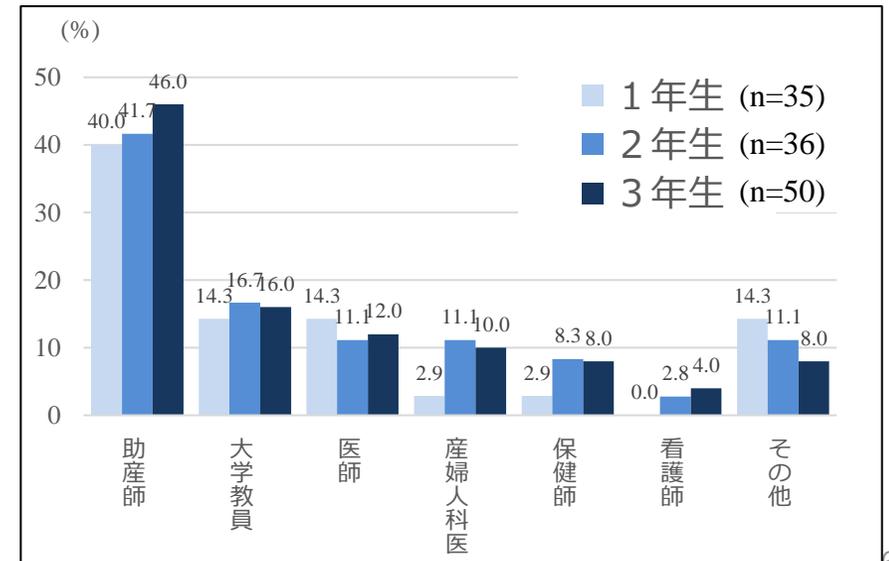
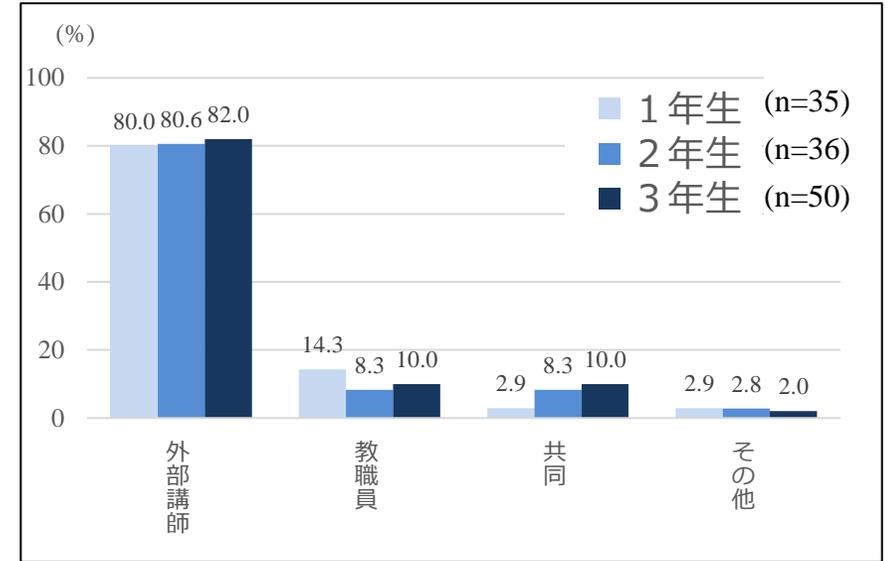
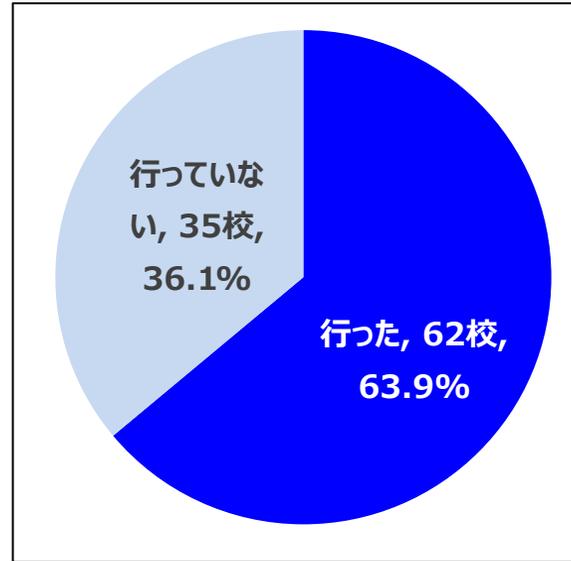


3 特別活動・総合的な学習で行った性に関する指導の実施状況

特別活動や総合的な学習を利用して性に関する指導を行った学校は62校（63.9%）であった。

特別活動等で行った性に関する指導の形態は「外部講師」が全学年においてほぼ80%と最も多く、

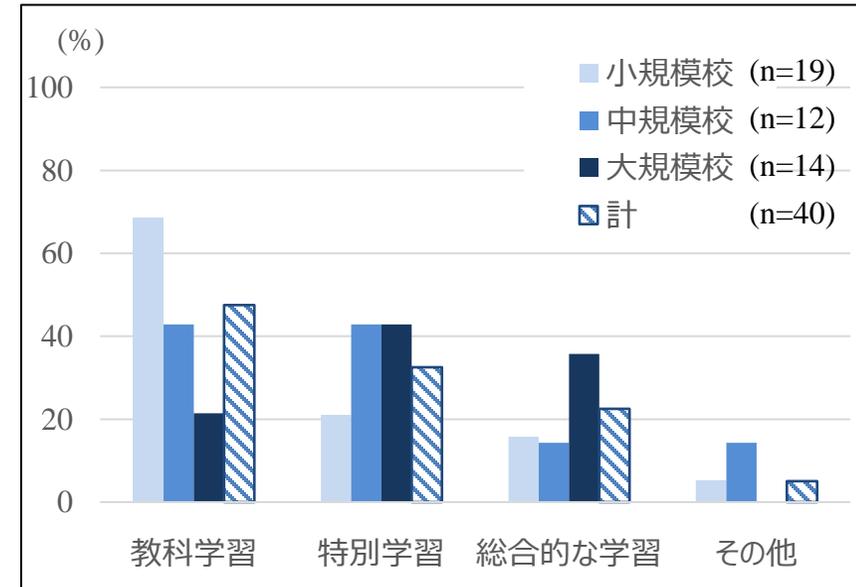
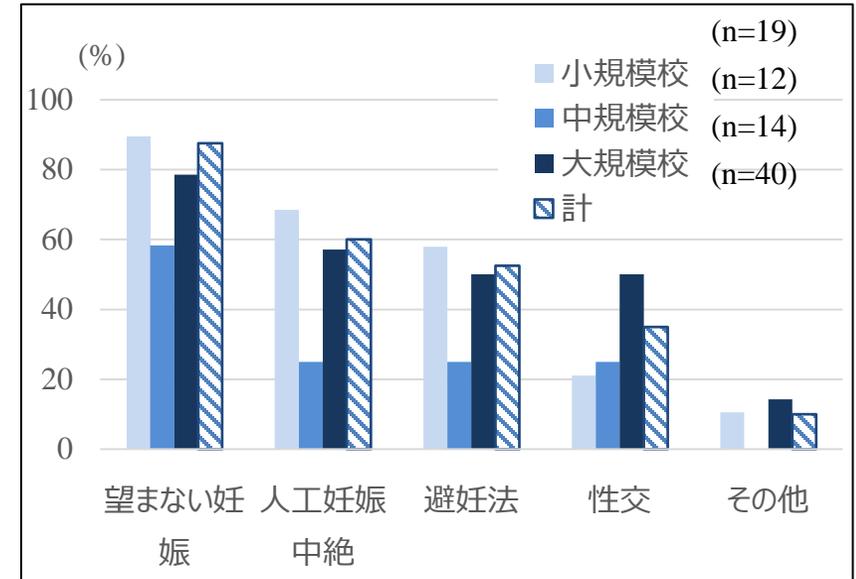
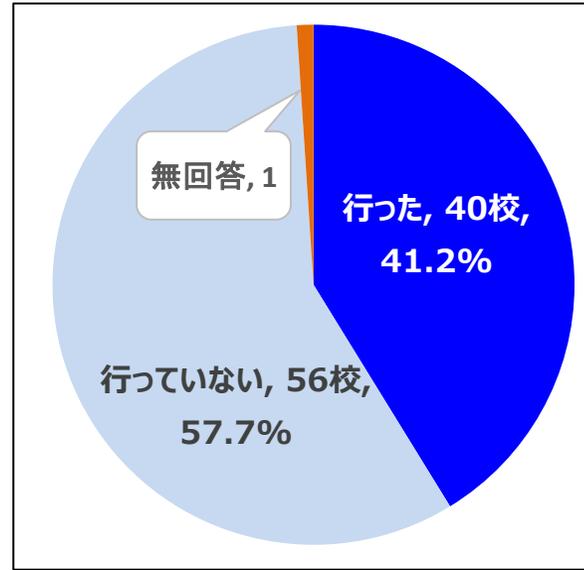
また、その職種は全学年において「助産師」が52件（43.0%）と最も多くかった。次いで「医師（産婦人科医を含む。）」25件（20.7%）、「大学教員」19件（15.7%）であった。



4 性交、避妊法や人工妊娠中絶など、学習指導要領に示されていない指導の実施状況

学習指導要領に示されていない内容の指導（いわゆる「**はどめ規定**」）を行った学校は、40校（41.2%）であった。

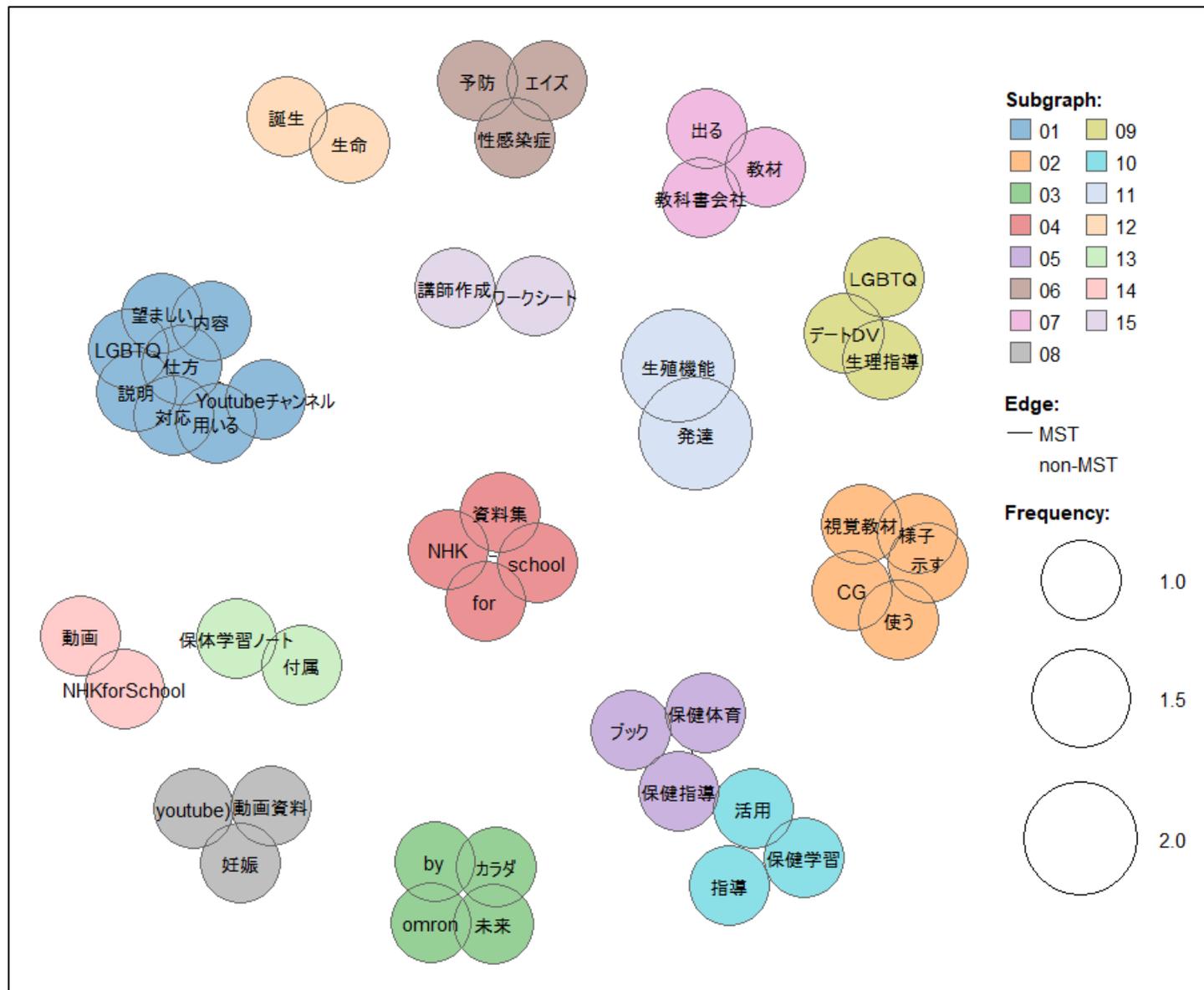
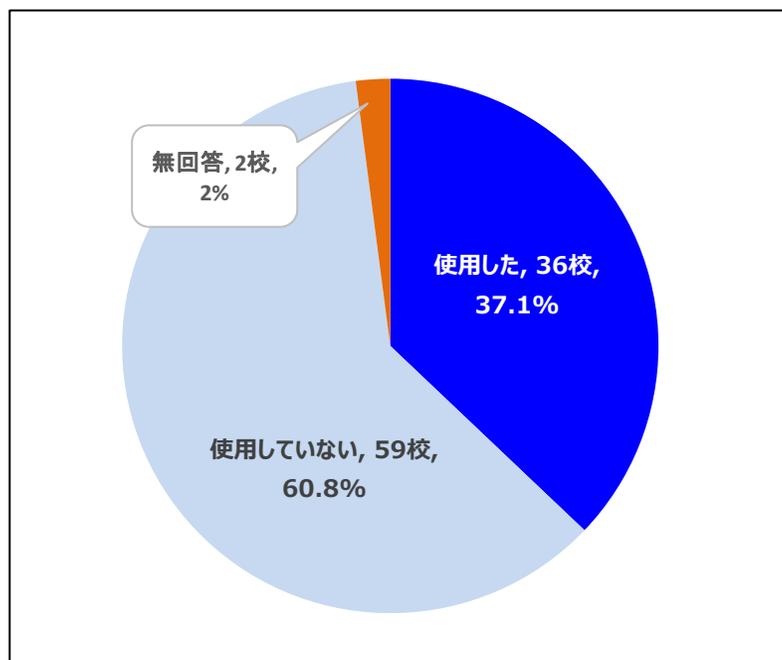
指導の内容は、もっとも多いものは「**望まない妊娠**」35校（87.5%）、次いで「**人工妊娠中絶**」24校（60.0%）であった。いわゆる「はどめ規定の内容である「**妊娠の経過**」について大きな意味を持つ「**性交**」について指導した学校は14校（35.0%）であった。。学習指導要領以外に行った指導の位置づけは、「**教科学習で行った**」が最も多く19校（47.5%）次いで、「**特別学習**」が13校（32.5%）であった。その他として、「**学級活動**」と「**個別指導**」があげられた。



5 性に関する指導で使用している教材

性に関する指導で教材を使用している学校は36校（37.1%）であった。

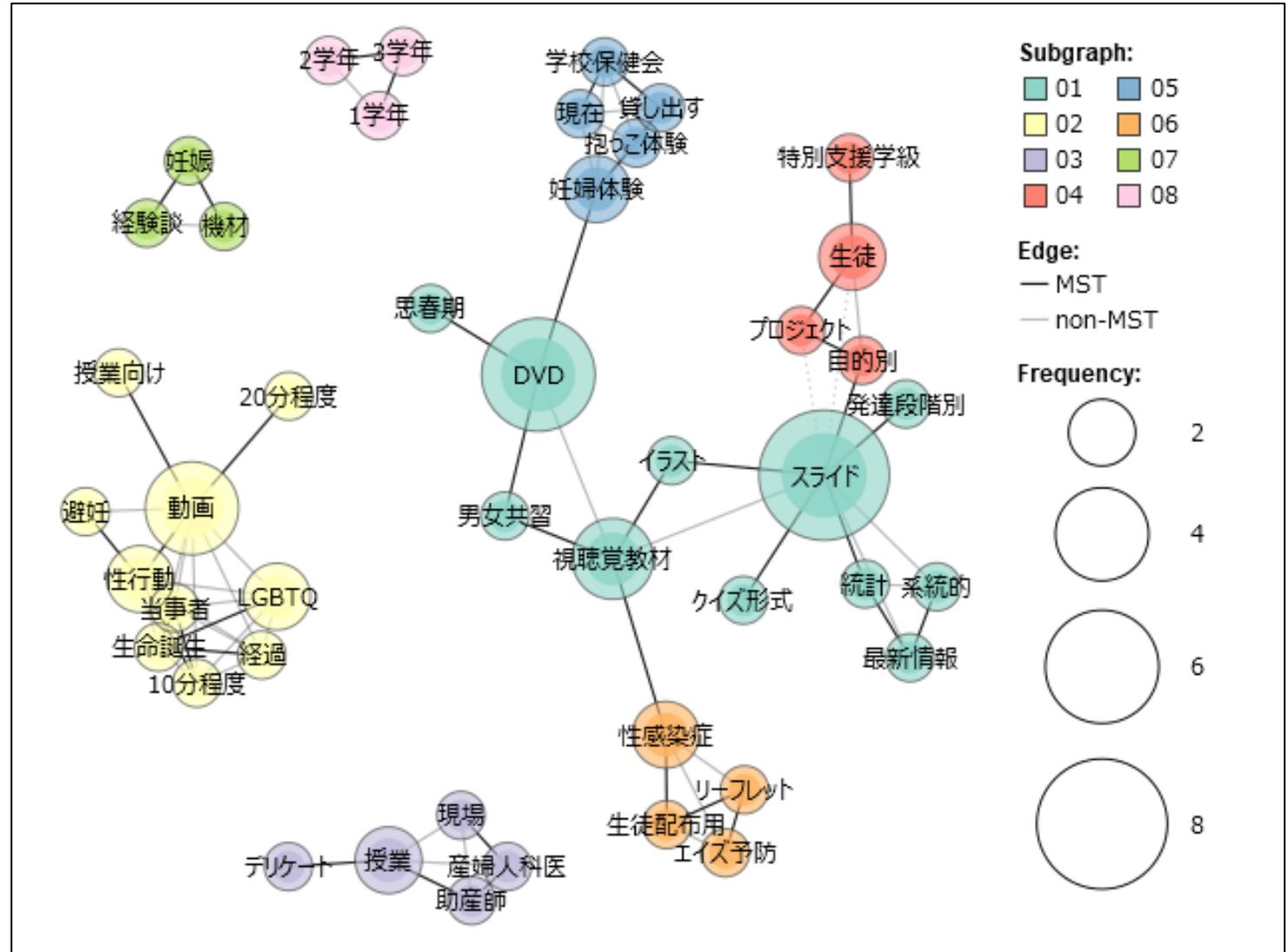
それぞれの学校で、多彩な教材が使われていた。



5 性に関する指導で使用している教材

こんな教材がほしい (共起ネットワーク)

- DVD・スライド・視聴覚教材・最新情報・発達段階別
- 動画・性行動・LGBTQ・10分程度・20分程度
- 妊婦体験・抱っこ体験・貸し出す
- 性感染症・リーフレット・生徒配布用・エイズ予防
- 生徒・特別支援学級・プロジェクト・目的別ースライド

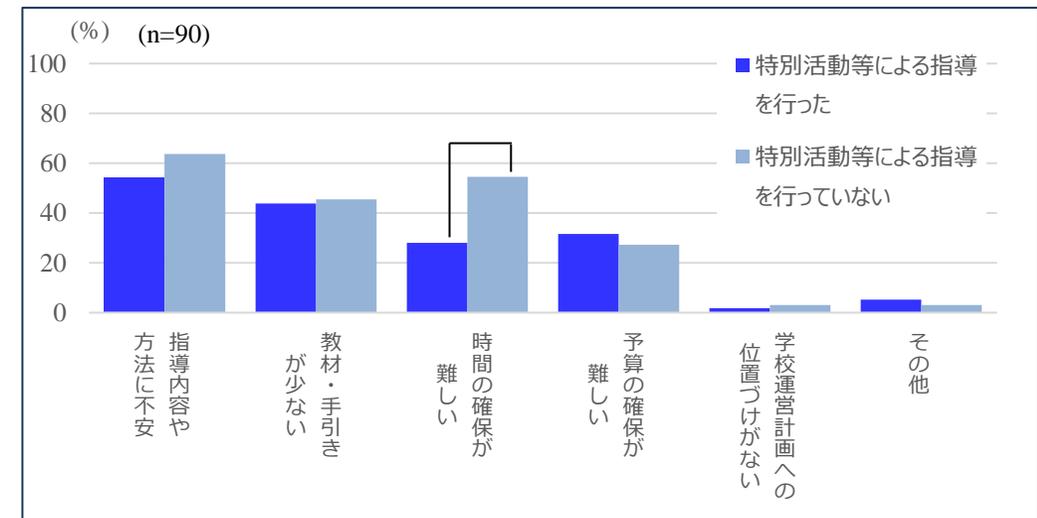
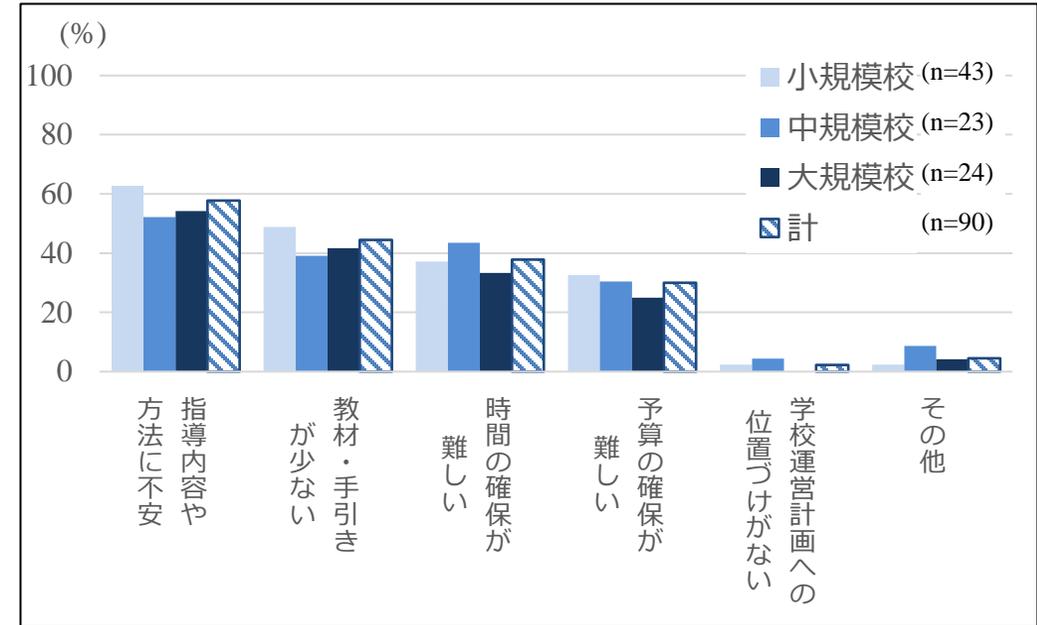


6 性に関する指導を行ううえでの課題

6-1 性に関する指導を行ううえで障害となっていること

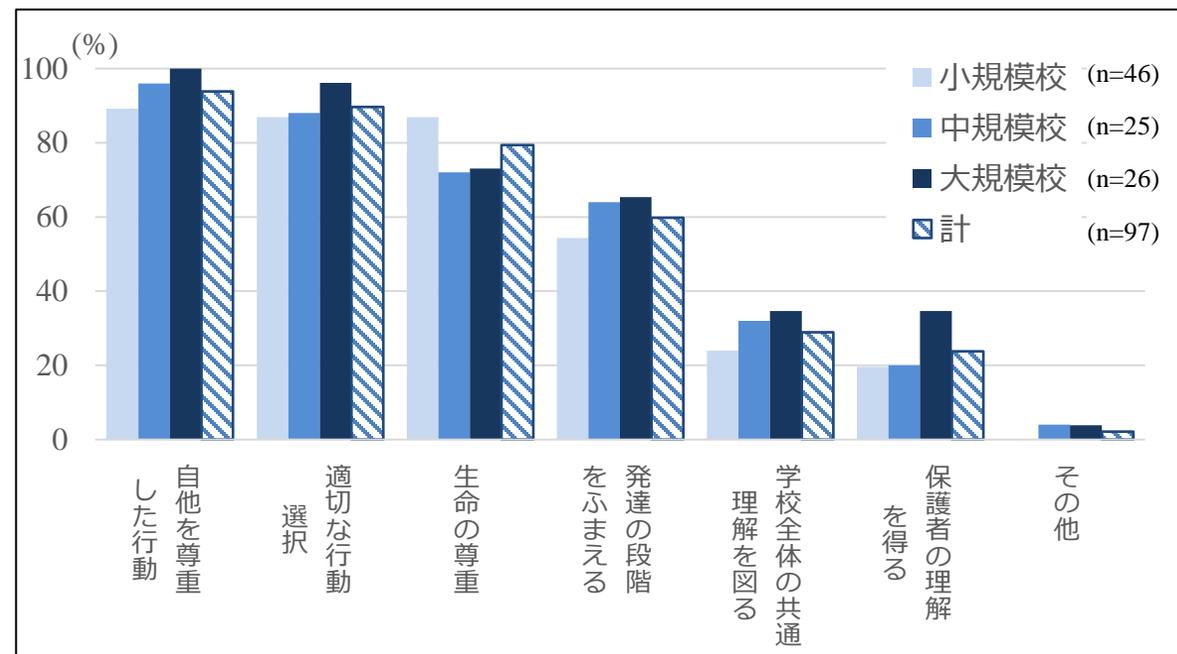
性に関する指導をするうえで障害になっていることは、「指導内容や方法に不安」が52校（57.8%）と最も多く、次いで「教材・手引きが少ない」40校（44.4%）、「時間の確保が難しい」34校（37.8%）であった。

また、「指導するうえで障害となっていること」と「特別活動等による指導の有無」との関連では、「時間の確保が難しい」を選んだ学校ほど「特別活動等による指導を行っていない」割合が有意に高かった。



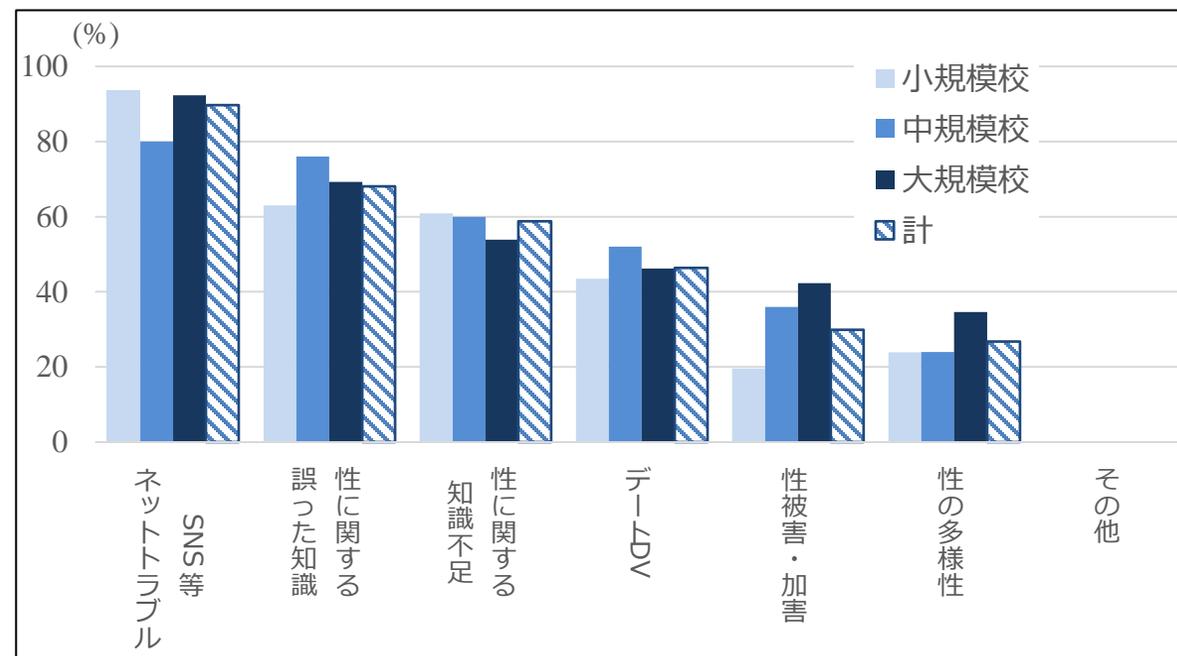
6-2 性に関する指導で重点をおいていること

性に関する指導で重点をおいていることは、「**自他を尊重した行動**」が91校（93.8%）と最も多く、次いで「**適切な行動選択**」87校（89.7%）、「**生命の尊重**」77校（79.4%）であった。



6-3 生徒をとりまく新たな課題

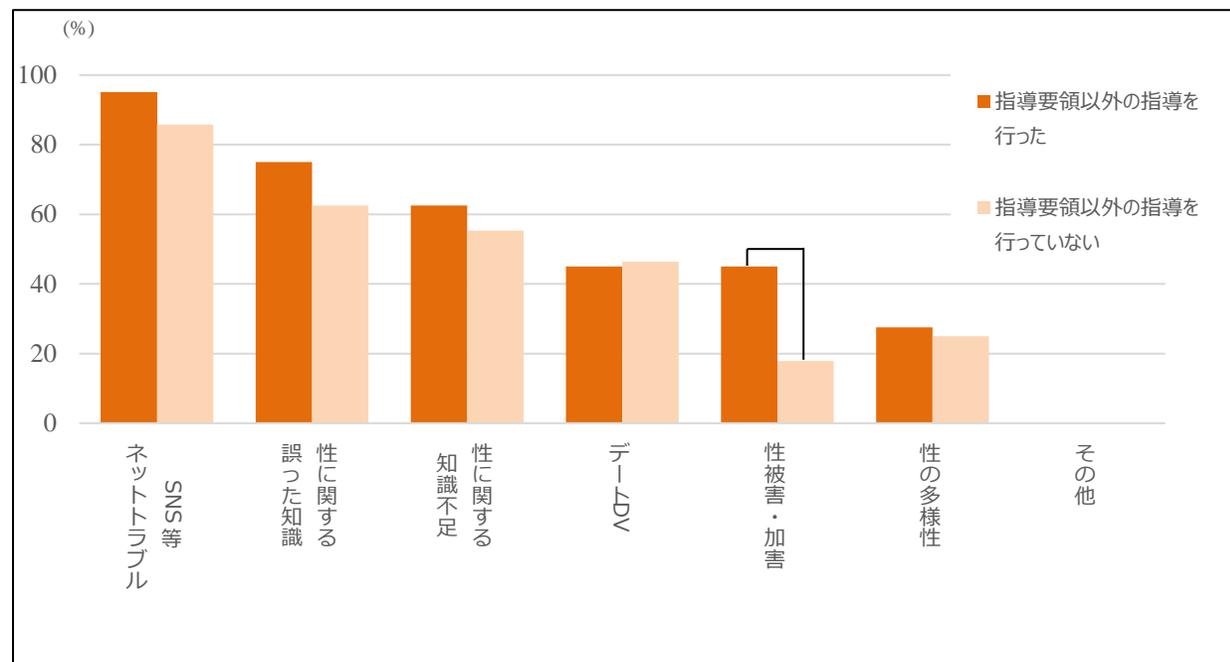
生徒をとりまく新たな課題は、「**SNS等ネットトラブル**」が87校（89.7%）と最も多く、次いで「**性に関する誤った知識**」66校（68.0%）、「**性に関する知識不足**」57校（58.8%）であった。



6 性に関する指導を行ううえでの課題

6-4 生徒をとりまく新たな課題

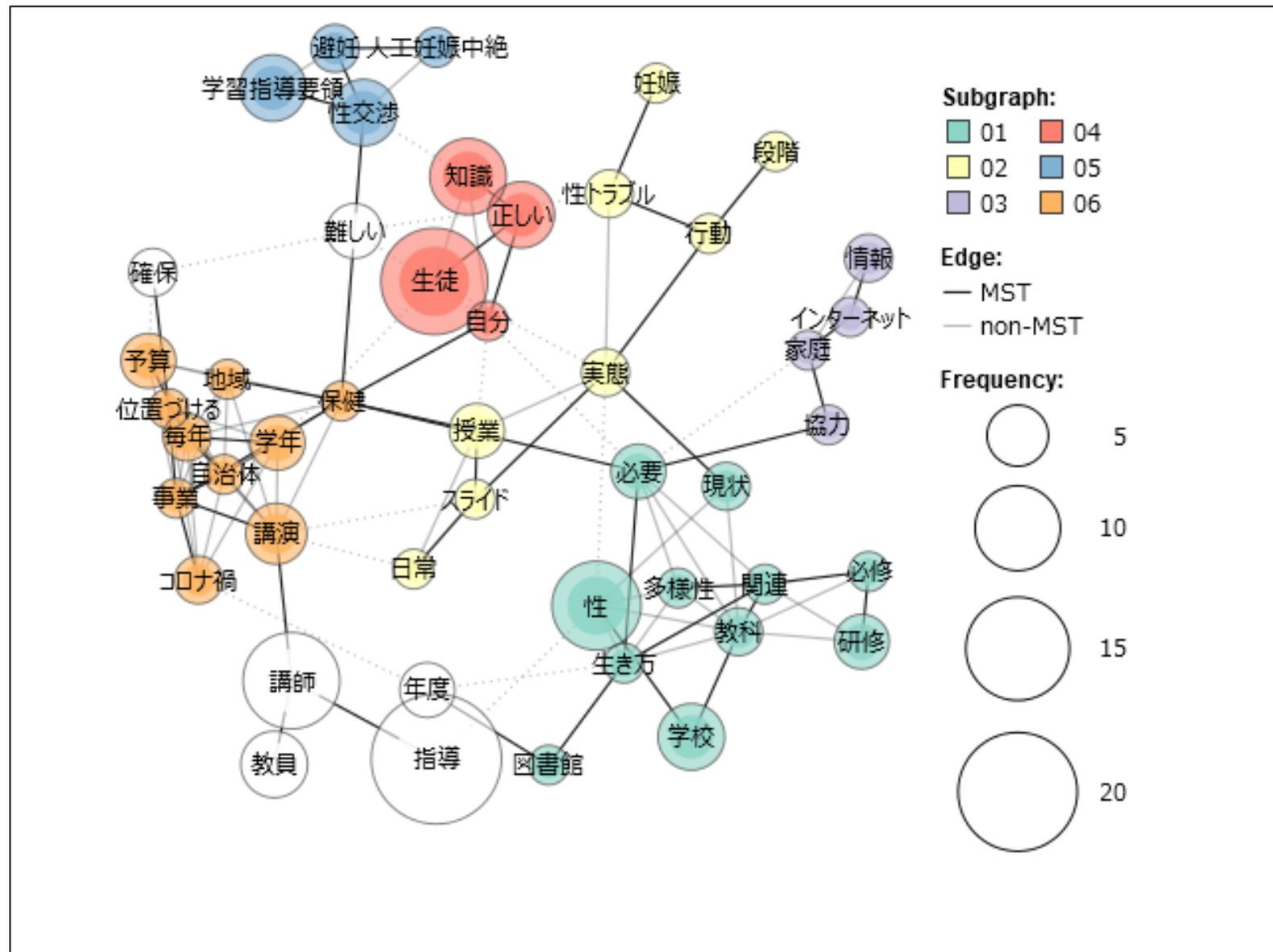
「生徒をとりまく新たな課題」と「学習指導要領以外の指導」との関連では、「性被害・加害」と「学習指導要領以外の指導」との間に有意な関連が認められた。これは、学校現場では、学習指導要領以外の指導が「性被害・加害」の防止に大きな役割を持つと期待していることを示唆しているものと考えられる。

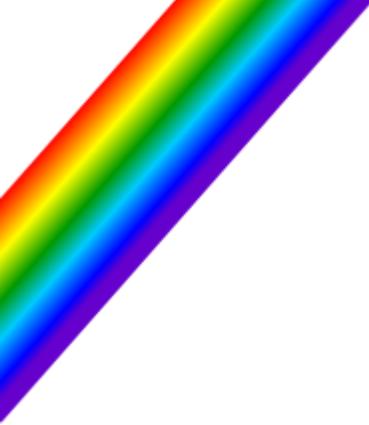


7 性に関する指導についての自由意見

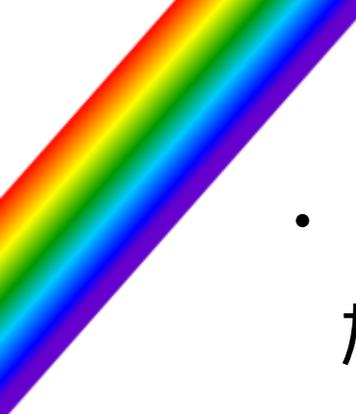
7 性に関する指導についての自由意見 (共起ネットワーク)

- ・指導・講師—講演・教員
- ・生徒・正しい・知識・自分
- ・性・学校・生き方・多様性・必要・研修・必修
- ・講演・自治体・事業・地域・位置づける・予算
- ・学習指導要領・性交渉・避妊・人工妊娠中絶
- ・性トラブル・妊娠・行動・実態・授業・スライド
- ・インターネット・情報・家庭・協力





「性に関する指導」に関する教材の 作成・配布について

- 
- 岩手県医師会思春期保健対策委員会では、中高校生を対象とした「性に関する指導」の教材を作成・配布することとし、令和5年4月から作業を開始した。
 - 前述の性に関する指導の実態調査結果を踏まえ、項目ごとに作成したスライド教材及びyoutube等で公開されている動画教材をユーザーがメニュー方式で選べるように構成した。
 - 配布方法は、指導者等がクラウド上からダウンロードする方式とした。

性に関する指導教材（2023年版）メインメニュー

○ はじめに

○ この教材の使い方

○ スライド教材

1 身体の変化

- ・女性ホルモンの変化
- ・男性のからだ 1
- ・男性のからだ 2

2 月経

3 性行為に関わること

- ・性感染症
- ・妊娠-人工妊娠中絶

- ・HPVワクチン・子宮頸がん
- ・避妊
- ・性交経験
- ・性感染症 資料

4 喫煙 妊娠への影響・癌との 関連

5 多様な性

- ・性の多様性とは
- ・あなたのそばのLGBTQ+
- ・LGBTQ+は生きづらい
- ・あなたが今日からできること
- ・パートナーシップ制度

6 思春期の人との関わり

- ・恋愛・お付き合い
- ・デートDV
- ・SNSとコミュニケーション
- ・SNSの被害を防ぐには

○ 動画教材

- ・性の健康・リレーションシップ 性教育映像教材 AMAZE
- ・AMAZE活用ガイド



性の健康・リレーションシップ 教育映像教材 AMAZE

リンクメニュー

このリンクメニューは、映像教材を視聴できるYouTubeのサイトにリンクしています。

この映像教材の活用方法については、同梱の[「性の健康・リレーションシップ 教育映像教材 AMAZE 活用ガイド」](#)をご参照ください。



I 思春期 (26分57秒)

1. 男子の思春期には何が起るの？ (3分25秒)
2. 夢精ってなに？ (1分48秒)
3. 生物学的な男性の身体ってどうなっているの？ (3分22秒)
4. おっぱいといろいろ：女子の思春期 (3分7秒)
5. 生理・月経ってなに？ (2分27秒)
6. 生物学的な女性の身体ってどうなっているの？ (2分0秒)
7. なぜ自分の見た目が気に入らないんだろう？ (4分52秒)
8. 悲しみと喜び：気持ちは誰にだってある (5分8秒)
9. マスターベーションってフツウのこと (1分48秒)
10. 処女・童貞をどう考える？ (2分35秒)
11. 障害とセクシュアリティ (2分0秒)

II 多様な性 (13分28秒)

12. 女性になること 男性になること 性別をこえること ゆらくこと (2分10秒)
13. 友達にはトランスジェンダー (4分25秒)
14. ジェンダー意識：男だから強い？女だから優しい？ (1分47秒)
15. 性的指向について話してみよう (2分2秒)
16. LGBTQ+としてカミングアウトすること (2分38秒)

III 性暴力 (12分0秒)

17. 性暴力ってどんなこと？ (2分48秒)
18. セクハラとは (1分56秒)
19. インターネットの安全な使い方 (2分58秒)
20. セクスティング：性的なメッセージのやり取り (2分20秒)
21. ポルノ：リアル？フィクション？ (1分58秒)

IV 人間関係 (31分57秒)

22. いじり・からかい：ちょっとした遊びで済む？ (2分17秒)
23. 健康的な人間関係 vs 不健康な人間関係 (2分17秒)
24. もしお断りされたなら？ (2分9秒)
25. ファーストキスってどうすれば？ (2分44秒)
26. それって愛？ (3分30秒)
27. デートDV 親密なパートナーによる暴力 (3分12秒)
28. 信頼できる大人の見つけ方 (2分10秒)
29. 同意とコミュニケーション (2分9秒)
30. イエス・ノーどっち？：同意とは (8分9秒)
31. 性行為の準備はできてる？ (3分20秒)

V 性感染症 (7分31秒)

32. HIVってなに？ (3分30秒)
33. HPV (ヒトパピローマウイルス) とは？ (2分6秒)
34. 性感染症のいろいろ (1分55秒)

VI 妊娠・出産 避妊 (20分19秒)

35. 赤ちゃんはどこから来るの？ (3分35秒)
36. もしかして妊娠？ (3分11秒)
37. コンドーム：上手な使い方 (2分55秒)
38. 避妊を知ろう：新たな未知へ (4分59秒)
39. 避妊をしない性行為をしたらどうすべき？ (3分7秒)
40. 妊娠と出産について (2分32秒)

VII 保護者向け (16分39秒)

41. 子どもと性についてどう話す？ (3分22秒)
42. 赤ちゃんはどこからくるの？ (2分46秒)
43. 赤ちゃんはどうやってできるの？ (3分59秒)
44. 子どもからこんな質問をされた時は…？ (2分41秒)
45. もし子どもが性について聞いてこなかったら？ (4分11秒)

まとめ

今回の調査により明らかになった中学校で適切な性に関する指導を行うために必要なこと。

- (1) 専門性の高い外部講師による性に関する指導を行うため、特別活動の時間の確保と講師招聘等に係る予算の確保。
- (2) 教職員が使いやすい動画やスライドなどの教材、また、教科間の連携を進めるための資料の提供。
- (3) 生徒達の自他を尊重した行動や、適切な行動選択が生徒達の大きな課題であり、いわゆる「はどめ規定」の内容を含めた正しい性知識についての指導。
- (4) ほぼ半数の教職員が、性に関する指導の内容や方法について不安を感じていることから、性に関する指導方法に関する研修の実施。

性に関する指導用教材の作成・配布

メニュー方式で利用できる「スライド教材」及び「動画教材」を指導者等が自由にダウンロードし、利用できるようにした。